

平成31年度 湘南アイルド茅ヶ崎保育園 自己評価表

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

【評価】 A : 良い B : 一部検討を要する C : 改善を要する					
項目	内容	評価			意見・改善策
		A	B	C	
保育目標について	保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○			・園の保育目標を達成するため、乳幼児の実態を踏まえた保育目標を立てている、保護者の願いを反映させながら、改善すべきところについては改善していきたい。
	目標は施設や地域の特色を生かしているか。		○		
	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○		
	目標は、前年度の反省を生かしているか。	○			
	目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○			
保育について	指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。	○			・指導計画は乳児は一人ずつ個々の発達、成長過程に合わせたものになっている。
	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○			
	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○		
	素材・用具を適切に活用しているか。		○		
	評価結果をもとに、保育の改善に努めているか。	○			
日程	一日の流れ(デイリープログラム等)は現行で良いか。	○			・常に見直しをし、最善なものになるようにしている。
行事について	行事の種類や実施回数は適切か。	○			・行事に関しては、子どもの興味や発達に即したものを心掛けている。 ・H31年度から、クリスマス会も外部会場での開催とした。運動会、クリスマス会共に、広い会場で、のびのびと行うことができている。
	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○			
	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○			
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○			
	保護者の願いや意見を取り入れているか。	○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価			意見・改善策	
		A	B	C		
運営 ・ 組織	分掌・体制	能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・平成29年4月1日付で組織分掌規程を制定し、職務を明確化した。
		職務内容が明確で、協力して働ける体制になっているか。	○			
		職員の配置は適材・適所か。	○			
		係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○			
	年齢別・クラス運営	各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			・各種会議については毎月の定例会議・臨時会議について、予め会議内容を決め限られた時間で行っている。 ・幼児クラスでは、異年齢保育の時間を積極的に設けている。
		年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○			
		年齢別・クラス目標に係る、短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○			
		同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○			
		評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○			
保健・安全指導	年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○		・避難訓練・緊急対応訓練に関しては、様々な想定をし、毎月行っている。 ・毎年9月に茅ヶ崎市安全対策課による交通安全指導を受けている。	
	避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携をはかっているか。	○				
研究・研修	内部研修	研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。	○			・赤十字幼児安全法研修等を実施している。 ・毎月、内部研修の時間を設け、保育の質の向上に努めている。
		園内研修の計画・運営は適切か。		○		
		研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○		
		研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○		
外部研修	各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・外部研修に関しては、日本保育協会・横浜女子短期大学・キャリアアップ研修等を積極的に受講している。	
	各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				
	研修会、講習会での内容を全職員に伝えているか。	○				
情報について	乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○			・適切に行えている。	
	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				

項目	内容	評価			意見・改善策	
		A	B	C		
施設・設備	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・不審者訓練については、毎月想定を変えながら、実施している。	
	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	不審者等に対応する周到な配慮を行なっているか。	○				
	掲示板、掲示場所等を適正かつ効果的に活用しているか。	○				
出納経理	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	他施設との年間交流計画は保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・小学校との交流については、保幼小連携協議会にて交流、情報交換を行っている。また、他施設保育園参観などにも参加をした。 ・連携先の小規模保育園との交流連携、近隣保育園を招いての人形劇観劇・影絵芝居公演などを行なった。 ・連携園からの転園園児については、事前に引き継ぎを行っている。
		他施設等の乳児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事が出来るような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		指導者同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか		○		
		参観や保育・授業に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○			
	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
	家庭・地域社会	参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日を設定しているか。	○			・地域で活動されている紙芝居グループの定期公演に毎月参加し交流を図っている。
		保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○		
		乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
	子育て支援	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		・毎月の誕生会開放と夏から園見学会(月1回)を行なった。
		園庭、保育室等を開放しているか。	○			
		地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶ事ができるような場を設定しているか。	○			
		「子育てについて」など保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
	情報発信	医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		・コードモンや園だより、クラスだよりにて、園児の様子を伝えた。 ・H31年度は第三者評価を受審し、保護者アンケート結果をもとに、意見、要望については、改善を行った。
		保育園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○			
	外部評価	行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に周知しているか。		○		
第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				
	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

記入者	職	園長	承認者	職	代表取締役
	氏名	鈴木 雅美 印		氏名	吉野 浩二 印
記入日	令和2年3月24日		承認日	令和2年3月24日	